

5 月 定 例 記 者 会 見

令和元年5月30日(木)

16:00～ 第1委員会室

1 あいさつ

2 会見事項

- (1) 令和元年度ゴールデンウィークの観光入込等の状況について
[資料No.1]
- (2) 足利市こども夢基金の創設について
[資料No.2]
- (3) 全国足利氏ゆかりの会総会に伴う「足利義兼公没後820年記念」事業の実施について
[資料No.3]
- (4) 第35回記念 足利薪能・足利薪狂言の実施について
[資料No.4]
- (5) 史跡足利学校跡保存活用計画書の策定について
[資料No.5]
- (6) 第2回市議会定例会の招集について(6月3日の議運で決定)
6月10日(月) 本会議(初日)
17日(月)・18日(火)・19日(水) 本会議 一般質問
20日(木)・21日(金)・24日(月) 常任委員会
28日(金) 本会議(最終日)
- (7) 観光情報
[資料No.6]

3 行事予定

(1) 山前公園自然観察会

6月1日(土) 9:00 山前公園
問い合わせ: 地域福祉会館・TEL62-7690

(2) 企画展 開館50周年 夏の旅

6月1日(土)～8月12日(月) 9:00 草雲美術館

問い合わせ: 草雲美術館・TEL21-3808

(3) 教科書展示会

6月5日(水)～7月4日(木) 平日9:00～16:30

(6月17日(月)を除く)

生涯学習センター2階学習指導教材センター

問い合わせ: 学校教育課・TEL20-2220

(4) 市民ホールコンサート

6月 7日(金) 12:15 アフタヌーン・クラブ(コーラス)

6月14日(金) 12:15 一和会(口腔体操)

6月28日(金) 12:15 N.kashiwa(エレクトーン)

問い合わせ: 文化課・TEL20-2229

(5) 全国一斉あそびの日 遊びの王国

6月 9日(日) 10:00 毛野体育館・山川公園

問い合わせ: レクリエーション協会・TEL080-8908-0779

(6) 青少年英語スピーチコンテスト

6月16日(日) 13:00 市民会館小ホール

問い合わせ: 国際交流協会・TEL43-2412

(7) 企画展 空間に線を引く彫刻とデッサン展

6月16日(日)～7月28日(日) 10:00 市立美術館

(8) 姉妹都市交流ティーパーティー

6月21日(金) 18:00 地場産センター

問い合わせ: 国際交流協会・TEL43-2412

(9) 花の展示会

6月22日(土) 10:00

アピタ・コムファースト1階コム広場ほか

問い合わせ: 農政課・TEL20-2161

(10) 助戸市民劇場40 手作り映画で観る「足利・両毛」

6月23日(日) 13:00 助戸公民館

問い合わせ: 助戸公民館・TEL44-0791

~~~~~  
次回の定例記者会見の予定  
6月28日(金) 16:00 第1委員会室  
~~~~~

令和元年度ゴールデンウィークの観光入込等の状況について

総合政策部 企画政策課

電話番号 20-2275

産業観光部 観光振興課

電話番号 20-2165

都市建設部 道路河川整備課

電話番号 20-2191

今年のゴールデンウィークの観光客入込状況等について、下記のとおり報告いたします。

記

1 期間

平成31年4月27日(土)～令和元年5月6日(月・休)の10日間

2 各施設等の参観者数

		史跡足利学校	あしかが フラワーパーク
元年度	上記10日間の参観者数合計	29,404人	462,221人
	1日平均(A)	2,940人	46,222人
30年度	1日平均(B)	2,841人	40,095人
比較	1日平均(A-B)	99人	6,127人

※平成30年度のGWは、4月28日(土)～5月6日(日)の9日間。

※史跡足利学校参観者数は、「特別公開 夜の足利学校」の参観者
2,797人(元年度)・3,305人(30年度)を含む。

※令和元年度は、夜の足利ナイトウォークを4月27日(土)～5月2日(木・休)
の5日間(30日中止)開催。延べ733人参加。

3 駅利用者数（JR高崎支社提供）※10日間の数値のみ。

	利用者数	足利駅	あしかがフラワーパーク駅
元年度	31年4月27日(土)～5月6日(月)の10日間の駅降車人数の合計	30年度と同等	約105,000人
	1日平均駅降車人数 (A)		約10,500人
30年度	30年4月27日(金)～5月6日(日)の10日間の駅降車人数の合計	29年度比約30%増	約81,000人
	1日平均駅降車人数 (B)		約8,100人
比較	1日平均 (A-B)		約2,400人

※ジャパンレールパスなど多様な乗車券があるため、正確な実数把握はできない
 ※駅降車人数のみの数値。乗車人数は未調査。

※JR東日本が駅前広場滞留対策を実施（日よけ設置、臨時出店と休憩所設置）
 参考：28年度 富田駅のGW中の1日平均降車人数 約5,900人

4 パーク・アンド・トレインライドの利用状況

		利用者数	生涯学習センター	
			利用台数	利用者数
元年度	合計	1,915人	380台	977人
	1日平均(A)	160人	32台	81人
30年度	1日平均(B)	105人	25台	61人
比較	1日平均 (A-B)	55人	7台	20人

※利用者からの聞き取りデータに基づく推計値。

※令和元年度は、4月20日(土)・21日(日)・27日(土)～5月6日(月・休)の12日間。

※平成30年度は、4月28日(土)～5月6日(日)の9日間。

※太平記館や臨時駐車場のほか、JR足利駅周辺民間駐車場にも多数駐車有り。

5 臨時観光案内所（移住・定住相談センター内）の利用状況

		利用者数	パーク&トレインライド利用者数	レンタサイクル	手荷物預かり
		(4/27～5/6の10日間)	(4/20・21、4/27～5/6の12日間)	(4/13・14、4/20・21、4/27～5/6の14日間)	
元年度	合計	7,131人	1,915人	34件	28件
	1日平均(A)	713人	160人	3件	2件
30年度	1日平均(B)	312人	105人	5件	2件
比較	1日平均(A-B)	401人	55人	△2件	0件

※平成30年度は、4月28日(土)～5月6日(日)の9日間

6 観光案内施設でのレンタサイクルの貸出状況

		太平記館		足利観光交流館 あし・ナビ	
		電動アシスト	普通	電動アシスト	普通
元年度	合計台数	61件	95件	86件	70件
	1日平均(A)	6件	10件	9件	7件
30年度	1日平均(B)	3件	9件	7件	8件
比較	一日平均(A-B)	3件	1件	2件	△1件

※令和元年度は、4月27日(土)～5月6日(月・休)の10日間

※平成30年度は、4月28日(土)～5月6日(日)の9日間

7 富田地区周辺の渋滞状況について

令和元年5月3日(金・休)に交通量調査を実施した。

速報値であるが、あしかがフラワーパーク駅開業前と比較すると特に顕著な渋滞が生じていた一般県道佐野太田線西進方向では、渋滞長が年々減少している。

ただし、あしかがフラワーパークへの来園者が増える時間帯で、一般県道佐野太田線東進方向の渋滞が一時的に、迂回交通により主要地方道桐生岩舟線にまで到達していた。

今後、調査結果についての詳細な分析を行う予定である。

8 所見

- J Rグループを中心に、栃木県と関係機関との連携により実施されている、栃木アフターデスティネーションキャンペーンの積極的な情報発信やJ R両毛線の臨時列車増便等によって、鉄道利用による観光来訪者が増加した。
- 栃木アフターデスティネーションキャンペーンを機会に実施された夜の特別企画「足利灯り物語」、足利学校で万葉集などを展示した元号展「元号ゆかりの本」や、市民と行政が一体となり市内各所で実施されたイベントの効果により、観光来訪者の市全体への回遊が促進された。
- J Rあしかがフラワーパーク駅では、J R両毛線上下線合わせて1日 14本の臨時列車増便等により、昨年よりも待ち時間等も少なく、利用者のまちなかへの回遊や利便性の向上に繋がった。
- 来年に向けて、外国語への対応、高齢者や障がい者への対応、休憩所等の便益施設の不足などの課題が見られ、利用者ニーズに合った受け入れ態勢の整備等についても、J R東日本高崎支社との継続的な協議が必要である。
- パーク・アンド・トレインライドの取り組みは、昨年約2倍の利用があり、一定の効果は見られたが、来年に向けてさらにまちなかへの回遊に繋がるように広くPRしたい。

足利市こども夢基金の創設について

健康福祉部 児童家庭課

20-2137

1 趣 旨

全国的に出生数の減少が進む中、安心して子どもを産み育てる環境の整備が急務となっています。本年4月から実施の「こども医療費助成現物給付対象年齢拡大」について議論を深めてきた中で、シニア世代からは敬老事業見直しによる財源を、老人クラブ女性部、白鷗大学足利高等学校の生徒から、それぞれ「子どもたちのために使ってほしい」との温かい申出をいただき、また、それを聞いた高齢者夫婦からも金婚式の記念にと寄附をいただいたことで、現物給付拡大の実現に向けて大きな後押しをいただきました。

さらに、このたび笠原産業株式会社から「足利市の未来を担う子どもたちのために役立ててほしい」という新たな寄附をいただきました。

このような市民からの善意に感謝し、地域の絆とともに支えあう共助の心を育み、まち全体で子どもたちを育てていく機運を高めるとともに、未来を担う夢を持った子どもたちの健やかな成長に資する事業の財源とするための「足利市こども夢基金」を創設します。

2 基金の用途

- (1) 安心して子どもを産み育てる環境の整備（屋内子ども遊び場「キッズピアあしかが」更新時の施設整備など市独自の子育て施策）
- (2) 子どもの健やかな育成に資するソフト事業（図書の充実など）
- (3) その他（市長が必要と認める）新規の事業

3 財源の確保

寄附金収入以外にも、敬老事業の見直しによる財源やこども医療費の適正な受診による財源を基金に積み立てるなど、各課施策の中で取り組めるものを検討するとともに、市民団体等にも協力を呼びかける。

4 今後の対応

令和元(2019)年6月市議会 条例提案

全国足利氏ゆかりの会総会に伴う「足利義兼公没後 820 年記念」事業の
実施について

産業観光部 観光振興課
電話 20-2165

令和元（2019）年 10 月、全国足利氏ゆかりの会総会が会長市である本市において 8 年ぶりに開催されます。本会は、足利氏にゆかりのある市町及び団体等がともに手を携え、足利氏の偉業及び遺徳を広く紹介することで足利氏を顕彰し、関係市町のイメージアップに寄与することを目的に活動しています。

今回、総会開催年である本年が足利義兼公の没後 820 年の節目であることから、総会前後の期間に本市及び実行委員会等が実施する関連事業を「足利義兼公没後 820 年記念」の冠をつけて足利氏をテーマに集中的に実施することで、歴史と文化の薫るまちの基礎を築いた足利氏を顕彰する風土を醸成します。

記

- 1 対象期間 令和元（2019）年 7 月から令和 2 年（2020）年 3 月末まで
- 2 予定している冠事業
 - 7 月：足利大学連携講座「The あしかが学 14」（～11 月：全 6 回）
 - 9 月：足利薪能・足利薪狂言
 - 10 月：全国足利氏ゆかりの会記念講演会
 - 11 月：足利の文化財一斉公開

令和元年5月30日

第35回記念 足利薪能・足利薪狂言の実施について

文化課 電話：20-2229

昭和60年度より開催しております足利薪能は、今年35回目を迎えます。35回目の薪能は、記念事業として足利^{たきぎのう}薪能と足利^{たきぎきょうげん}薪狂言を2夜連続で鑿阿寺境内特設会場にて実施することになりました。

つきましては、広く周知いただけますよう、特段のご配慮をお願い申し上げます。

記

1 趣 旨

室町時代の代表的な芸能と言え、^能「能」と^{田楽}「田楽」であると言えます。「能」は3代将軍足利義満の庇護のもと、観阿弥、世阿弥の活躍により完成され、「田楽」とともに芸能としての地位が確立されました。

足利の地は、室町幕府を開いた足利尊氏の7代前の足利義康が居宅を構えたことから、足利氏発祥の地とされています。足利義康の子・足利義兼の居館跡が、国宝鑿阿寺です。

室町文化を代表する「能」を、室町時代に建立された鑿阿寺一切経堂を背景に上演することで、本市の持つ奥深い歴史と豊かな文化を体感していただきます。

今年度は第1夜の足利薪能には、^{ほうしょう}宝生流家元である^{ほうしょうかずふさ}宝生和英氏・人間国宝^{のむらまん}野村萬氏が出演し、第2夜の足利薪狂言には、人間国宝野村万作氏・野村萬斎氏・野村祐基氏の三世代が共演します。足利薪狂言の演目「^{くさびら}茸」には市内の小学生の出演を予定しています。

2 内 容

(1) 「足利薪能」 9月7日(土)開演午後5時

舞囃子 こごう 『小督』 かずふさ 宝生和英

仕舞 なにわ 『難波』 金井雄資

いづつ 『井筒』 武田孝史

せつしょうせき 『殺生石』 朝倉俊樹

狂言 ふみにない 『文荷』 野村 萬

能 くろづか はくとう 『黒塚 白頭』 大坪喜美雄

(2) 「足利薪狂言」 9月8日(日)開演午後5時

小舞 かいづく 『貝尽し』 野村裕基

あま 『海人』 野村万作

狂言 あくたろう 『悪太郎』 野村萬齋 石田幸雄 野村万作

くさびら 『茸』 深田博治 野村萬齋

3 場 所

鑿阿寺境内(雨天時は足利市民会館) ※両日とも

4 料 金

S座布団席・S席 6,000円、A席 5,000円、小中高生全席 2,000円
未就学児は入場不可、当日は各 500円増

5 一般販売

6月23日(日)午前9時から市民会館、市民プラザ、太平記館、観光交流館(あし・ナビ)で販売

6 先行予約

5月31日（金）で終了

7 あらすじ

狂言『文荷』

主人に恋文を持たされた太郎冠者と次郎冠者が、竹に結びつけて担いでいくうちに、文を読もうと争いになり破ってしまいますが・・・

能『黒塚白頭』

修験者祐慶は、山伏らと共に修行の旅を続けていました。ある日、人里離れた安達ヶ原にたどり着いた一行は、一人住まいの女のあばら家を訪ねます。

狂言『悪太郎』

長刀（なぎなた）を携えて伯父を訪ね、大酒を飲んだ悪太郎は帰途道端で寝込んでしまう。心配して跡をつけてきた伯父は、長刀や小袖（こそで）を取り上げて僧衣を枕元に置きますが・・・

狂言「茸」

人間ほどの大きな茸が屋敷中に生えて、何度抜いても元に戻ってしまうことに困り果てた何某が山伏に茸退治の祈禱を頼むが、やってきた山伏が呪文を唱えるほどに茸はその数を増して動き回り・・・

8 主 催

足利能（薪能）実行委員会

9 お問い合わせ

足利能（薪能）実行委員会事務局（足利文化協会内）

住所：〒326-0801 栃木県足利市有楽町 837 番地 足利市民会館内

T E L : 0284-44-4123 E-mail : a-bunkyo@02.watv.ne.jp

史跡足利学校跡保存活用計画書の策定について

教育委員会事務局 史跡足利学校事務所

電話：41－2655

1 趣旨

史跡足利学校跡の保存と活用の一層の促進を図るため「史跡足利学校跡保存活用計画」を策定し、同書を刊行いたしましたので報告します。

2 計画策定の目的

文化庁の文化財保護法改正を受け、史跡足利学校における文化財保存の基本的な方針を定め、教育及び生涯学習、さらには、まちづくり、観光の拠点としての活用を促進する。

3 主な内容

- (1) 史跡足利学校跡における保存活用の現状と課題
- (2) 保存活用の大綱と基本方針
- (3) 保存活用（保存管理、活用、整備、運営・体制の整備等）に関する具体策
- (4) 保存活用施策の実施計画と経過観察

4 策定方法

関係課長等からなる庁内検討会議にて作成した原案をもとにして、学識経験者や関係機関の代表者等からなる「史跡足利学校跡保存活用計画策定委員会」の指導・助言を受け策定した。

5 計画の周知

史跡足利学校跡保存活用計画書を文化庁等関係機関、関係者に配布するほか、内容を市ホームページにて公表し、周知を図る。

6 当面の事業

平成 30(2018)～令和元(2019)年度 大成殿保存修理工事

令和元(2019)年度秋 新元号「令和」制定記念特別展「元号Ⅱ」の開催

令和元(2019)年度以降 史跡内植栽の維持管理方針の策定

令和 2 (2019)年度以降 方丈・庫裡茅葺屋根の再整備

随 時 周辺土地の公有化

***6月観光情報**

【初山祭(ペタンコまつり)】

足利市富士浅間神社(田中町)では、男浅間(上の宮)と女浅間(下の宮)において毎年山開きの6月1日に初山祭(ペタンコまつり)が行われます。このお祭りは400年以上も前から始められたといわれ、足利市の民俗文化財に指定されています。その昔、足利地方に起こった洪水・疫病・飢饉で多くの子供が苦しんだ時、この神社が祀られている山から龍がのぼり子供たちが救われたことから始まったという伝説があります。祭りの当日、この1年の間に生まれた赤ちゃんを連れて参拝し、御朱印(男女で形が異なります)を額に押してもらい、無病・息災・開運を祈願します。神前で赤ちゃんの額に神社の御朱印を押すことから「ペタンコまつり」の名で親しまれています。

男浅間では「さくらの花びらの中に浅間神社」、女浅間では「角印(2cm角)の中に浅間神社」の御朱印を押します。おとなしく御朱印を押される子もいれば、驚いて泣き出してしまう子もいます。

またこの日に販売される絵馬には伝説の龍が描かれており、疫病除け、悪水除けにご利益があるとされています。

日 時:6月1日(土)午前6時頃～午後5時まで ※毎年同日開催

場 所:足利富士浅間神社(田中町)

行 事:額に御朱印等を押して健康等を祈願

料 金:御朱印 500 円、絵馬 500 円、お札 1,500 円、
講(お札・御朱印・絵馬・うちわ2枚) 2,500 円

駐車場:渡良瀬川右岸(渡良瀬橋付近)に臨時駐車場あり

交 通:JR両毛線足利駅から車で約7分・徒歩約 20 分

東武伊勢崎線足利市駅から車で約3分・徒歩約 10 分

北関東自動車道足利ICから約 15 分

問合先:足利富士浅間神社社務所 ☎090-1555-9075

【第 18 回あしかが坂西軽トラ市】

坂西地区の活性化とにぎわいの創出を目指し、軽トラック、自動車の荷台を利用して、農産物、加工品、手作り品、飲食品などの販売を行うイベントです。会場は、千蔵院前の通りを歩行者天国にして開催します。

日 時:6月2日(日)午前8時～正午まで ※雨天決行

「観光振興課（観光協会提供）」

場 所:足利市葉鹿町(千蔵院～ふじさわクリニック通り)

内容:

■メインステージ・本部

7:50～	開会式
8:00～	写真コンテスト表彰式
8:10～	サザンクロス
9:10～	てんて鼓舞
9:50～	KIKYO
10:30～	マンドリン演奏「ナ・ビーク」
11:30～	抽選会

■住宅無料相談会(8:00～12:00)

■さかにしミニグルメ(8:00～売り切れ次第終了)

■卵のつかみ取り(8:00～なくなり次第終了)

駐車場:公営住宅、武道館 ほか

問合先:足利市坂西商工会 ☎0284-62-0346

【名草ホタルまつり】

今年もホタルまつりが開催されます(第31回)。

1988年(平成元年)にほたるの保存と再生活動が評価されて環境庁(現在は環境省)から「ふるさと生きものの里100選」に認定されました。

ゲンジボタルの乱舞のピークは、午後8時から午後9時頃で、蒸し暑く雨の降らない夜に多く見られ、約1,000匹ものホタルが夜空に舞う姿は幻想的です。

名草上町自治会館(江保地橋付近)や名草中町自治会館(セミナーハウス付近)では、観賞場所(自然発生)の案内をしています。ゲンジボタルの鑑賞のほか、農産物などの販売もあります。

日 時:6月10日(月)から30日(日)まで(毎年同日開催)

午後7時30分頃～午後9時30分頃

場 所:名草川沿い(名草町全般)

行 事:源氏ホタルの鑑賞など

交 通:JR両毛線足利駅から車で約20分

東武伊勢崎線足利市駅から車で約25分

北関東自動車道足利ICから約10分

カーナビ検索は、足利市名草下町752でご確認ください。

「観光振興課（観光協会提供）」

（この番地は個人宅です。ホテル観賞用駐車場は、この隣になっています）
問合先：名草公民館 ☎0284-41-9977

【松田のホテル】

今年もホテルまつりが開催されます（第16回）。

ホテルの乱舞のピークは、午後8時～午後9時頃で、蒸し暑く雨の降らない夜に多く見られるようです。

日 時：6月8日（土）から22日（土）予定

場 所：松田町松山地区（松田町）

ホテルの環境保護等のため駐車料金（1台 300円）

行 事：ホテルの鑑賞

交 通：JR両毛線小俣駅又は山前駅から車で約10分

東武伊勢崎線足利市駅から車で約25分

北関東自動車道足利ICから約15分

カーナビ検索は、☎0284-61-1111で確認ください。

問合先：松田のホテル実行委員会事務局 ☎080-1063-2387

三和公民館 ☎0284-61-1431

【渡良瀬川あゆ釣りの解禁】

多くの太公望が待ちわびる渡良瀬川のアユ釣りが解禁となります。

初夏の日差しが眩しい渡良瀬川でアユ釣りをお楽しみください。

日 時：6月9日（日）日の出より

場 所：渡良瀬川（桐生川合同地点[小俣町]から渡良瀬大橋まで）

※160,000尾放流予定

問合先：渡良瀬漁協共同組合 ☎0284-91-2361

【吉祥寺あじさい弁天まつり】

境内に15種1,500株のあじさいを持つことから、「あじさい寺」として親しまれている吉祥寺で、今年もあじさい弁天まつりが開催されます。

日 時：6月22日（土）・23日（日）（毎年6月第4土・日曜日）午前10時～午後4時

場 所：吉祥寺（江川町3丁目245）

行 事：あじさいの鑑賞、地元の方々手作りの惣菜等の販売の他、音楽の演奏も予定されています。

「観光振興課（観光協会提供）」

交通:JR両毛線足利駅から車で約 10 分

東武伊勢崎線足利市駅から車で約 15 分

北関東自動車道足利ICから約 10 分

問合せ先:吉祥寺 ☎0284-42-6006

花 情 報

開花時期は、気候等により若干前後する場合がありますので、お問合せのうえお出かけください。

問合せ先:足利市観光振興課 ☎0284-20-2165

一般社団法人足利市観光協会 ☎0284-43-3000

【ハーブ】

1,000 m²のハーブガーデンには、様々なハーブが育ち、その色と香りが楽しめます。

時 期:5月～11月頃まで

場 所:あしかがフラワーパーク(迫間町 607)

【あじさい】

心和ませてくれる深い色合いを楽しめます。

時 期:6月上旬～7月上旬

場 所:吉祥寺(1,500株、江川町3丁目 245)・中里城跡(福居町)・

織姫公園(600株、巴町 3890-17)・山前公園(700株、大前町)・

あしかがフラワーパーク(1,500株、迫間町 607)

【花菖蒲】

時 期:6月上旬～6月下旬

場 所:あしかがフラワーパーク(200,000本、迫間町 607)

【すいれん】

紅・紫・白等の色鮮やかで涼やかな熱帯性スイレンが可憐に咲きほこります。

時 期:6月下旬～11月下旬

場 所:あしかがフラワーパーク(迫間町 607)

観光果樹園

【ブルーベリー】

期間は、6月上旬～8月下旬頃までですが、ブルーベリー園によって収穫期間が異なりますのでお問合せください。

・ブルーベリーファームすなが(葉鹿町 497-1)

「観光振興課（観光協会提供）」

- ☎0284-62-0266 ※ブルーベリー狩りは行なっておりません
- ・白髭農園（小俣町 1450-1）
- ☎0284-63-0184 ※摘み取り体験は要相談

体験

【八木節】

日本三大音頭の一つとされている、足利の郷土芸能「八木節」公演をご鑑賞頂いたり、実演を楽しんだりしてみませんか。

場 所：八木節会館（福居町 580-1）

内 容：八木節の公演等

料 金：足利市八木節連合会へご確認ください

交 通：東武伊勢崎線福居駅から徒歩約 10 分

JR両毛線足利駅から車で約 15 分

北関東自動車道足利 IC から約 20 分

東北自動車道佐野藤岡ICから 30 分

問合先：足利市八木節連合会 ☎0284-71-1214

また、太平記館では「観光八木節太平記館公演」として、足利市を訪れる観光客に、「八木節発祥の地・足利」を知っていただき八木節を通じて観光の振興を図るため、足利八木節連合会の協力による八木節公演が行われています。

期 日：4月 14 日（日）～11 月 4 日（月）の日曜日・祝日

午後 2 時～午後 3 時

場 所：太平記館南側駐車場（伊勢町 3 丁目 6-4）

行 事：八木節公演

交 通：東武伊勢崎線足利市駅から徒歩約 15 分

JR両毛線足利駅から徒歩約 10 分

北関東自動車道足利ICから約 10 分

問合先：観光八木節実行委員会（足利市観光振興課内） ☎0284-20-2165

【小俣町山車会館】

栃木県内最大級の張出舞台付・彫刻屋台の山車です（市指定文化財）。江戸時代後期に造られたものと推定され、総高は 6.3mを測り、正面上部に「太陽と鶴」、下部の梁に

「観光振興課（観光協会提供）」

は幅 3.6m、重さ約 250kgを量る大型の龍の彫刻が施されています。背面には「月と兎」の彫刻が施されています。

かつて小俣町の八雲神社にありましたが、山車の組み立て・分解の繰り返しでは破損や経費がかさむ為、組み立てた状態で保存したい、と平成 26 年に小俣小学校西側にオープンしました。

会館内では、約6mの手摺付階段から山車を見下ろすことができます。参観者 10 名様より公開いたします。事前にご予約をお願いいたします。

場 所:小俣町山車会館(小俣町 670-1)

交 通:東武伊勢崎線足利市駅から車で約 20 分

JR両毛線足利駅から車で約 20 分

JR両毛線小俣駅から徒歩約5分

北関東自動車道足利 IC から約 20 分

東北自動車道佐野藤岡ICから約 50 分

問合先:小俣町山車保存委員会 新井様 ☎0284-62-8623